

# 「GEOC設立20周年特別企画：座談会リレートーク —持続可能な開発目標(SDGs)と地域のパートナーシップ」



21G 21G 奥1111

---

# 自己紹介



	高速道路
	インターチェンジ
	ジャンクション
	新幹線
	J R 線
	空港
	特定重要港湾・重要港湾















---

# マイムマイム奥州

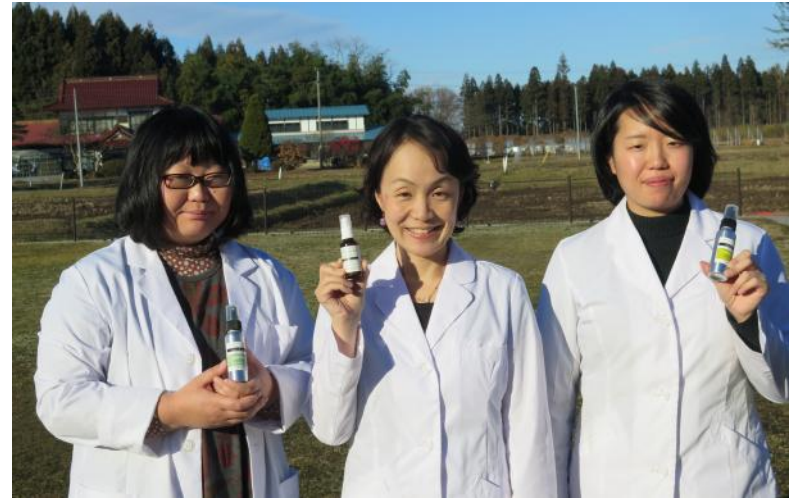
米を起点に  
モノもヒトも循環する  
未来の農村社会を育むこと  
を目的に活動











これが マイムマイム奥州 の  
“循環” です！



休耕田・転作田を利用して米を作る



発酵・蒸留させる



奥州サボン  
(石けん)



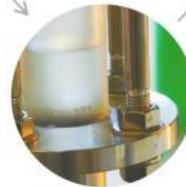
化粧品やアロマに



コメツシュ  
(消臭スプレー)



残さ  
(米もろみ粕)



米エタノール



お米でできたアウトドアスプレー



にわたりのエサに



まっちゃんたまご



鶏糞は肥料に



鶏糞を肥料にしたお米は  
みんなでおいしく頂いています！



---

# これまでの パートナーシップ

# 循環型農業をめぐるツアー ～米im♪My夢♪Oshu～

市民サークル 暮らす September 17, 2015



### SHARING

- Twitter 0
- Facebook 187
- Google+ 0
- LinkedIn 0

米im♪My夢♪Oshu主催 循環型農業をめぐるツアーが9月5日、6日に行われました！  
 循環型農業に取り組んでいる米im♪My夢♪Oshuのメンバーが仙台、東京、香川、福岡など  
 全国各地からの参加者へ、プロジェクトを紹介し、循環の現場を案内するツアーです。

- Email this article
- Print this article



15

MUST READ  
ARTICLES

奥州ライフとは？

食べる

暮らす

遊ぶ

イベント

PEOPLE

CAMERA

MOVIE

Search ...



## 食べるワークショップ -1 day kitchen-

イベント October 27, 2015



SHARING

Twitter

1

Facebook

225

Google +

0

新米がおいしい季節に、1日限定のキッチンがオープン！

この日、この時間、ここでしか味わえない特別なラインナップを食べるワークショップを、循環型農業に取り組む「米im・My夢・Oshu（まいむ まいむ おうしゅう）」とOSHU LIFEが開催します。

「地域の食 × 学び」

POPULAR

COMMENT



SEPTEMBER 10,  
2014  
千葉翔太



JANUARY 17, 2015  
日本一泣ける成人式  
にはまだ続きがありました



OCTOBER 4, 2014  
喫茶マルヨウ



FEBRUARY 3, 2014  
kitchen ando



JANUARY 17, 2014  
OSHU LIFE 川島佳  
輔





**奥州市内**  
**地域循環がテーマ**  
 若い人たちのソーシャルメディア、  
 商工会、勉強会、学校  
 地域おこし協力隊、地域NPO、  
 カフェやレストラン  
 などなど。。。と協働



⑤ 地物の店 やどり木  
 昨日7:54  
 おはようございます。  
 先週木曜日に迎えた今年の大寒—  
 大寒の日に生まれた餅を食べるとこの1年「健康」と「金運」に恵まれる  
 とか。  
 今回のクッキーはその来たまご(まっちゃんたまご)を使用しました。  
 別名「しあわせクッキー」(?)  
 ブログで紹介したところご予約を多数いただき、残りわずかとなっております。  
 届きけなさいたい方も、ただ食べたい方も  
 ぜひみなさまのご利用をお待ちしております。(ー)





# 地域循環型農業に夢

## 市民協働「おせっかいな場所」に

市内の有志組織する団体「マイム奥州」(及川久仁江代表)は、20人ほど、循環型農業プロジェクトに取り組みながら、地域循環型農業の「地域活動」を模索している。本年度は稲刈りの「地域活動」を模索している。本年度は稲刈りの「地域活動」を模索している。



活動の方向性を話し合い、共通の理念を定めるメンバーたち

### マイムマイム奥州

今年度は、13(平成28)年度には、同団体メンバーが市主導で進めてきた事業を継承した。市内の多取米飼料用米からエタノールを造り、酒類ブレイクなどを醸成、製造過程で出る蒸留残さ(米シマカサ)をせせげの原料や鶏の餌にし、鶏糞を田畑に還元するサイクルを確立させた。

昨秋から循環型農業の一端を伝へ、地元食を学ぶワークショップ「ンテキモチ」を市内各所で実施している。プロジェクトへの賛同を得



### ひと言アピール

#### 代表の及川久仁江さん

「自分たちが楽しくなければプロジェクトは始まらない。周囲から「ばかみたい」と思われながらも、とにかく楽しむ。諦めなければ、きっと先はある」

中、人脈も広がり「一入間、メンバーたちは人と関わっている。及川代表(52)は「モットーは人と関わり、楽しみながら活動する。人間関係が煩わしくなりがちだが、今、マイム奥州の取り組みが人と関わるための「おせっかいな場所」になれ」と願う。

# メディア



---

これからのパートナーシップ



## eligibility

Candidates must be U.S. citizens who, by July 1 of the year they enter the program, will have received at least a bachelor's degree and will not have reached their 30th birthday.

Those who already have significant experience in Asia or Asian studies are not eligible for the Luce Scholars Program.

Candidates may have taken Asian language or Asia-focused courses (without majoring in Asian Studies). They may have spent up to a total of twelve weeks in countries where Luce Scholars are placed.

► Luce Scholars have backgrounds in virtually every field other than Asian studies, including but not limited to the arts, journalism, law, medicine, science, public health, environmental studies, and international relations.



## selection

Successful candidates should have a record of high achievement, outstanding leadership ability, and clearly defined interests with evidence of potential for professional accomplishments. After two rounds of one-on-one interviews, the new class of Luce Scholars is announced in February.



## application

Luce Scholar candidates are nominated by 75 participating colleges and universities. Individual applications submitted directly to the Luce Foundation cannot be accepted. Please contact a nominating institution at [www.luce.org/foundation/us](http://www.luce.org/foundation/us) directly for institutional endorsement. Applications are due by mid-October at most schools.



► Luce Scholars gain new perspectives and cultural insights on their host countries through immersive living and working experiences in Asia. A professional placement is individually arranged for each Scholar on the basis of his or her professional interest, background, and qualifications.



► The "Luce year" begins in late June with orientation in New York and San Francisco. Luce Scholars engage in intensive language study in Asia in July and August. Placements begin in September, and conclude with a wrap-up meeting in July of the following year.











---

GEOCに期待すること



これまでのGEOCやEPO東北のみなさんとのおつきあいで、私たちの活動が加速しました。

一緒に取り組んだワークショップを通じて、組織を継続するための手段を学ぶことができました。

また、自分たちが目指してきた共生できる仲間やパートナーづくりが「協働」と呼ばれるものであることを改めて知ることができました。

そして活動を記録し、写真と文章で残すことの重要性和、振り返りをするものの大切さを感じました。

これからも、マイムマイム奥州や私たちのような団体への伴走支援を期待します。



# マイムマイム 奥州 地域団体

アクションを追加

👍 「いいね！」しています ▼

💬 メッセージ ▼

⋮

タイムライン

基本データ

写真

いいね！

もっと見る ▼